

2023 春闘速報

石狩地域2023春季生活闘争闘争委員会

2023年 8月 1日発第17号 発行責任者 吉田賢一 Tel011-210-1212 Fax011-210-1213

「誰もが時給1,000円」の早期実現を！

— 北海道労働局前「昼休み集会」を開催 —

7月31日の正午、時折強い雨が降る中、連合北海道と連合石狩地協は2023年度北海道地方最低賃金審議会（以下、最賃審議会）の改定審議が本格的に始まることから、北海道労働局前で「昼休み集会」を開催し、昨年を上回る最賃の引き上げや10月1日発効を求めました。

冒頭、主催者を代表して連合北海道の和田副事務局長（最賃審議会委員）は、中央最低賃金審議会で本年度の地域別最低賃金の目安が決まったことに触れ、「全国平均で1,000円に届く各ランクの目安が示されたが、最低賃金近傍で働いても年収は200万以下。セーフティネットとしての役割を果たしていない。」と述べ、審議会で目安以上の引き上げを求めていく姿勢を示しました。

つづいて、山田組織労働局長（最賃審議会委員）が、中央最低賃金審議会や、最賃審議会・専門部会の経過を報告し、「北海道は40円の目安が示されたが、消費者物価を超える水準の引き上げがなければ実質賃金は下がってしまう。」と現状について言及し「審議会では『誰もが時給1,000円』のステップになるよう労働者側としてしっかり意見反映していきたい」と述べました。



最賃全国平均41円引き上げ！

中央最低賃金審議会で目安が答申

北海道最低賃金改定審議が本格化！地方審議に期待！

「05街宣」にて世論喚起

日時／2023年 8月 4日（金）12：00～12：45

場所／札幌市中央区大通西3丁目付近